

2. 安心して歩けるまちをつくる

今、求められていること

- 高齢化が進むなか、すべての人が快適に歩き、移動できる交通環境を整備するとともに、交通事故を減らす取り組みが求められています。

取り組みの方向

- すべての人が安全で快適に移動できるよう、歩行空間の確保などの交通環境の整備を進めます。
- 交通事故の減少をめざし、子どもから大人まで、各年代に応じた交通安全意識の高揚を図ります。

<主要な取り組み>

- 交差点改良など交通安全施設の整備
- 交通バリアフリー道路の整備
- 主要道路の改良整備
- 交通安全に関する啓発



歩道のバリアフリー化